

2022年2月3日

各位

会社名 THECOO 株式会社  
代表取締役 CEO 平良 真人  
(コード番号：4255 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役 CFO 兼コーポレート本部長 森 茂樹  
(TEL. 03-6420-0145)

### 通期業績予想の修正及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年12月22日に公表いたしました2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。また、法人税等調整額（益）を計上する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年12月期業績予想の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

（百万円未満切り捨て）

	売上高	営業損失(Δ)	経常損失(Δ)	当期純損失(Δ)	1株当たり 当期純損失(Δ)
前回発表予想(A)	百万円 3,392	百万円 Δ111	百万円 Δ113	百万円 Δ116	円 銭 Δ63.50
今回修正予想(B)	3,491	Δ70	Δ89	Δ78	Δ43.23
増減額(B-A)	99	40	23	37	—
増減率(%)	2.9	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年12月期)	2,320	Δ59	Δ60	Δ65	Δ40.19

#### 2. 修正の理由

当社は、2021年12月期通期業績予想につきまして、Fanicon事業におけるアプリ「Fanicon」のユーザー数の増加や法人セールス事業における案件数の増加が、特に12月に順調に推移したことにより売上高は前回発表の予想を99百万円（増減率2.9%）上回る見込みとなりました。

利益面においては、売上増加に伴い売上総利益が増加したことに加え、売上総利益率がFanicon事業及び法人セールス事業において改善し、全社で0.9pt増加しました。また、コロナ禍において広告宣伝費及び販売管理費の使用が当初の計画を下回ったことが要因となり、営業損失は当初の計画を大幅に上回る見込みとなりました。

以上のことから、2021年12月期通期業績予想につきましては、売上高3,491百万円、営業損失70百万円、経常損失89百万円、当期純損失78百万円とさせていただきます。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

#### 3. 法人税等調整額（益）の計上

当期の業績及び今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について2021年12月期において繰延税金資産13百万円を計上し、法人税等調整額（益）を計上する見込みです。

以上